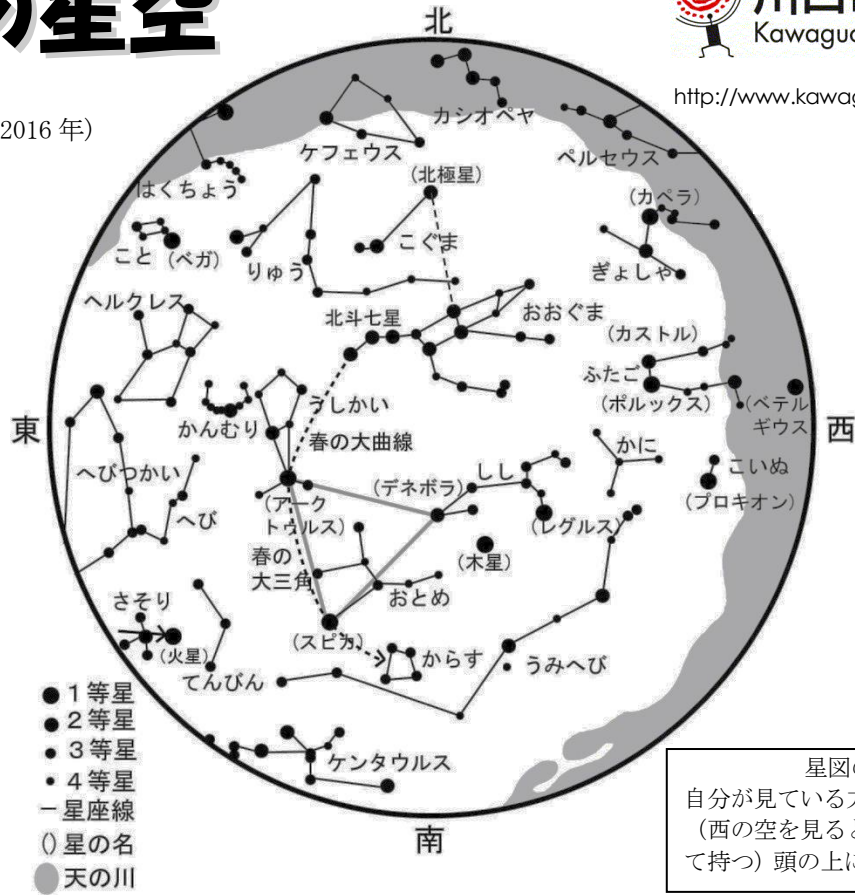


今月の星空

5月 (2016年)

上旬 21 時頃
下旬 20 時頃



星図の見方
自分が見ている方角を下にして、
(西の空を見るときは西を下にし
て持つ) 頭の上にかざして見ます。

- 月 齢 ● 新月 7 日、◐ 上弦 14 日、○ 満月 22 日、◑ 下弦 29 日
惑星情報 火星 真夜中 南 (さそり座 → てんびん座 -2 等級)
木星 夕方 南 (しし座 -2 等級)
土星 真夜中 南 (へびつかい座 0 等級)

☆ 火星が最接近 (31 日)

さそり座の近くで赤く輝いている火星が 31 日に最接近します。

火星の「接近」とは、右図のように、地球と火星が各軌道上で距離が近づいて横並びになることをいい、およそ 2 年 2 か月ごとに起こります。火星の軌道は、だ円のため、接近時の距離が毎回変わります。同じ接近でも、日本が夏のころに起こる「大接近」に比べ、冬のころに起こる「小接近」では距離が倍近くも離れてしまいます。

今回は前回よりも距離が近く、表面の色が薄い部分と濃い部分の違いが見やすくなるでしょう。科学館でも、5 月 28 日の特別観測会で火星を観測する予定です。

ところで、火星の「接近」は、探査機を飛ばすチャンスでもあります。今回も今年の 3 月 14 日に打ち上げられた火星探査機「エクソマーズ 2016」が 10 月に火星へ到着します。この探査機は、火星大気中のメタンなどの分布を詳しく調べます。メタンは火山活動や生物などによって作り出されることが分かっています。この探査から、火星の火山活動や生物の存在について何らかの情報を得られることが期待されます。

